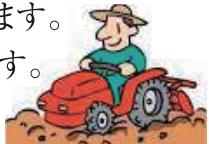


# 上手い土づくりで美味しいお米を作ろう!

近年記録的な猛暑や集中豪雨などの異常気象により水稻への被害が出ております。

良質なお米を作るには基盤となる水田(土壤)を健全な状態にする必要があります。

水田の土壤状況に応じて土壤改良資材を施しましょう。



## 有機物・水稻用土壤改良資材の散布



粒状エコ鉄ちゃん (20kg)

3~4月頃に1反(10a)あたり100kgまでしてすき込むことで根を守り、丈夫な稻を作ります。ケイ酸も13%含まれています。

**鉄**が少なく根ぐされを  
引き起こしてしまうときは…



とれ太郎 (20kg)

3~4月頃に1反(10a)あたり60~80kgまでしてすき込む。茎や葉を硬くするケイ酸を多く含み、粒状でまきやすい。

**丈夫**夫な葉や茎をつくり  
病害虫の被害を少なくしたい!



すき込み後に谷上げを行った水田



石灰窒素 (20kg)

稻刈り後、1反(10a)あたり15~20kgまでからすき込むことにより稻わらの腐熟促進に効果があります。気温が高いときにするのがより効果的です。

**年内に稻わらを腐らせて**  
**早めにすき込みを終わらせよう!**

## 土の健康診断をしてみませんか!

土の栄養状態を知り、  
施肥設計に活用しましょう!



JA大阪北部では12月に土壤分析を行います。土壤分析は土の健康診断です。ぜひ、JA大阪北部の土壤分析をご利用ください。

- ▼対象者 (お一人様3圃場まで)
- ▼申込締切 平成30年10月1日(月)
- ▼申込費用 無料
- ▼対象土壤 耕作農地全般(水田含む)
- ▼分析費用 無料
- ▼申込先 各支店購買店舗及び能勢営農経済センター



JA全農・農協

詳しくは各購買店舗または能勢営農経済センターでお問い合わせ下さい。